

# うきは市ゼロカーボンビジョン

## 実施状況報告（令和6年度実績）

令和7年（2025）年6月

うきは市

## 1. 作成趣旨

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第15項に基づき、毎年1回、地方公共団体実行計画に基づく措置及び施策の実施状況を公表することが義務づけられています。

うきは市においては、令和5年3月に策定した「うきは市ゼロカーボンビジョン」を地方公共団体実行計画に位置付けています。

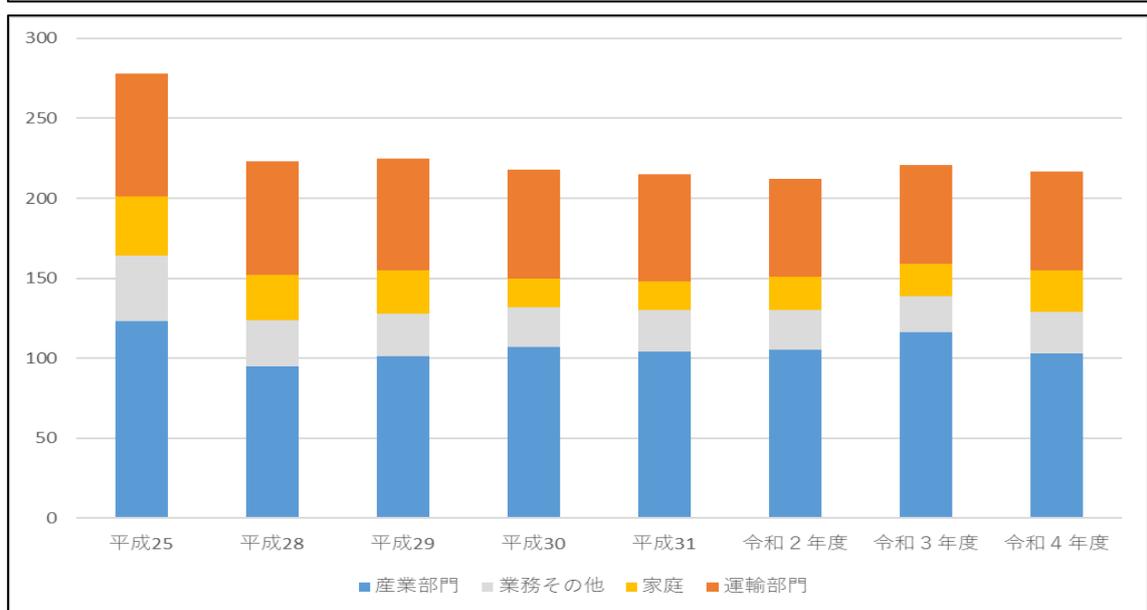
## 2. 区域施策編の状況

### ア. うきは市温室効果ガス排出量の推移

単位：千t-CO<sub>2</sub>

	平成25 (2013)年度	平成28 (2016)年度	平成29 (2017)年度	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	令和2年度 (2020)年度	令和3年度 (2021)年度	令和4年度 (2022)年度
<b>産業部門</b>	123	95	101	107	104	105	116	103
農林水産業	4	8	8	7	7	7	6	5
建設業・鉱業	2	2	2	1	1	1	2	2
製造業	117	85	92	98	96	97	108	97
<b>民生部門</b>	78	57	54	43	44	46	43	52
業務その他	41	29	27	25	26	25	23	26
家庭	37	28	27	18	18	21	20	26
<b>運輸部門</b>	77	71	70	68	67	61	62	62
自動車（旅客）	35	32	32	31	30	26	26	27
自動車（貨物）	40	37	36	35	35	33	34	33
鉄道	2	2	2	2	2	2	2	2
<b>廃棄物</b>	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	277	224	225	218	216	212	220	218

出典：平成25年～31年度うきは市ゼロカーボンビジョン  
令和2年度～環境省 自治体排出量カルテ



## イ. 再生可能エネルギーの導入量 (FIT 制度)

単位：kW

		平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5
		(2015) 年度	(2016) 年度	(2017) 年度	(2018) 年度	(2019) 年度	(2020) 年度	(2021) 年度	(2022) 年度	(2023) 年度
太陽光 発電	10kW未満	5,196	5,497	5,878	6,218	6,437	6,690	6,928	7,204	7,562
	10kW以上	13,558	14,414	15,143	15,624	17,251	19,836	21,755	22,205	22,248
風力発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
水力発電		0	0	162	162	170	170	590	590	1,010
地熱発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
バイオマス発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		18,754	19,911	21,183	22,004	23,858	26,696	29,273	29,999	30,820

出典：環境省自治体排出量カルテ

## ウ. 再生可能エネルギーの発電電力量 (FIT 制度)

単位：MWh

		平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5
		(2015) 年度	(2016) 年度	(2017) 年度	(2018) 年度	(2019) 年度	(2020) 年度	(2021) 年度	(2022) 年度	(2023) 年度
太陽光 発電	10kW未満	6,235	6,597	7,054	7,463	7,725	8,029	8,315	8,646	9,076
	10kW以上	17,934	19,066	20,031	20,667	22,819	26,239	28,776	29,371	29,428
風力発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
水力発電		0	0	851	851	894	894	3,101	3,101	5,308
地熱発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
バイオマス発電		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		24,169	25,663	27,936	28,981	31,438	35,162	40,192	41,118	43,812
区域の電気使用量		146,723	146,056	150,246	144,500	141,440	148,275	162,423	158,753	158,753
対消費電力FIT導入比		16.5%	17.6%	18.6%	20.1%	22.2%	23.7%	24.7%	25.9%	27.6%

出典：環境省自治体排出量カルテ

### 3. 事務事業編の状況

#### ア. うきは市事務事業に伴う温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の推移

単位：t-CO<sub>2</sub>

排出源		温室効果ガス排出量										
		平成25（2013）年度 （基準年度）		令和3年度 （2021）年度		令和4年度 （2022）年度		令和5年度 （2023）年度		令和6年度 （2024）年度		
		排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	
		排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	排出量	全体に占める割合	
エネルギー起源	CO <sub>2</sub>	電気	4,519	86.9%	3,383	89.3%	2,331	85.1%	3,088	89.1%	2,938	88.1%
		ガソリン	182	3.5%	111	2.9%	122	4.5%	121	3.5%	115	3.5%
		灯油	299	5.8%	159	4.2%	144	5.3%	120	3.5%	131	3.9%
		軽油	0	0.0%	14	0.4%	27	1.0%	28	0.8%	28	0.8%
		A重油	80	1.5%	5	0.1%	4	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
		ガス	120	2.3%	116	3.1%	111	4.1%	110	3.2%	121	3.6%
		総計	5,201	100.0%	3,789	100.0%	2,739	100.0%	3,467	100.0%	3,333	100.0%
平成25（2013）年度比		100.0%		72.9%		52.7%		66.7%		64.1%		
平成25（2013）年度比		0.0%		▲27.1%		▲47.3%		▲33.3%		▲35.9%		
基準の削減量												

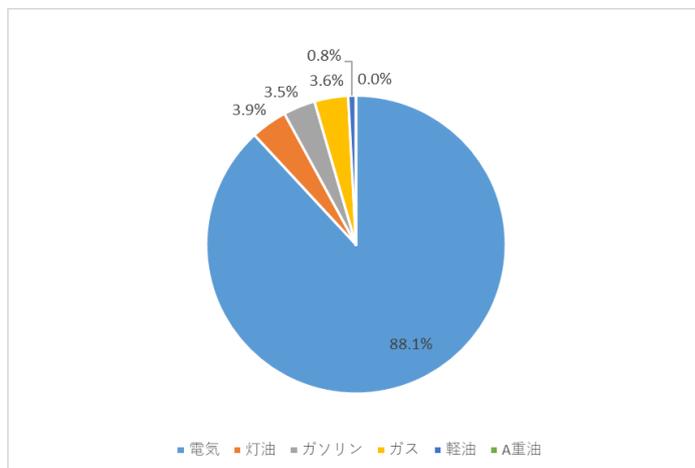
※表中の数値は、端数処理により合計値と一致しない場合があります。

◇令和6年度（2024年度）のうきは市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量は、3,333t-CO<sub>2</sub>でした。

◇基準年度である平成25年度（2013年度）と比較すると35.9%減少していますが、昨年度からはほぼ横ばいとなっています。

#### イ. 市有施設の排出源（エネルギー起源）ごとのCO<sub>2</sub>排出量割合

##### 令和6年度（2024）年度

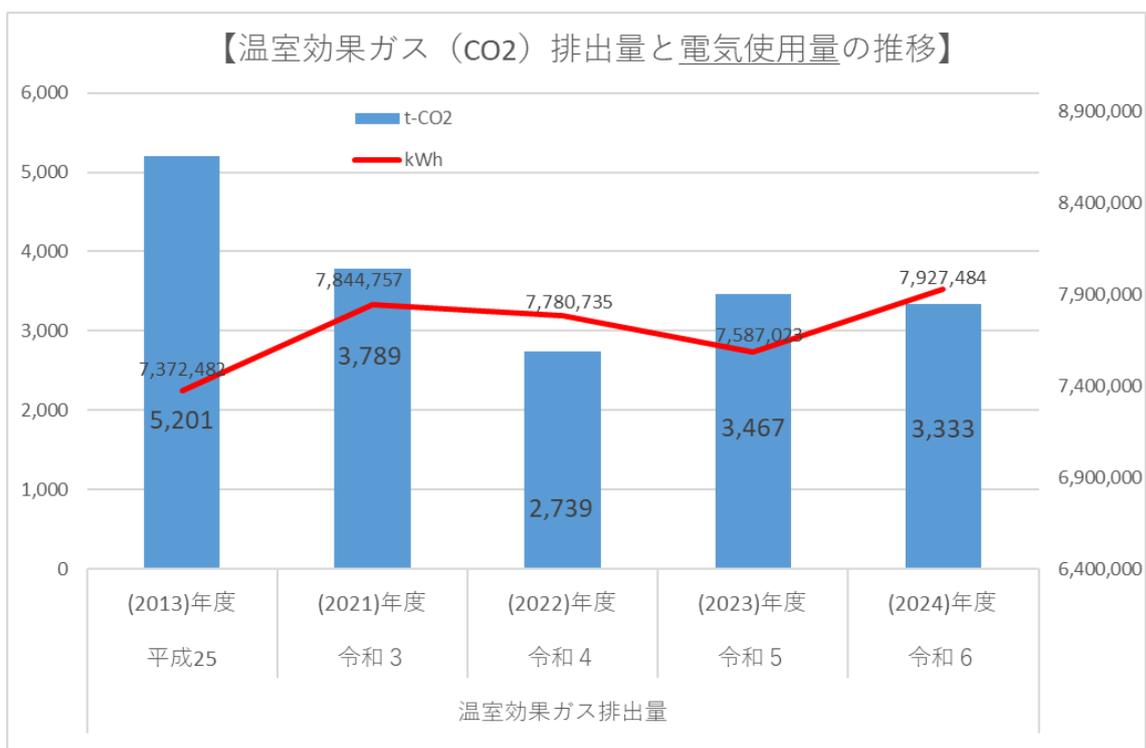


◇令和6年度では、エネルギー使用量（二酸化炭素換算）の88.1%を電気が占めています。

### 【排出源ごとのエネルギー消費量の推移】

排出源			単位	エネルギー消費量				
				平成25 (2013) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	令和 5 (2023) 年度	令和 6 (2024) 年度
エネルギー 起源	CO <sub>2</sub>	電気	kWh	7,372,482	7,844,757	7,780,735	7,587,023	7,927,484
		ガソリン	L	78,259	38,633	52,605	52,057	49,640
		灯油	L	120,201	63,966	57,807	48,310	52,434
		軽油	L	0	5,560	10,455	10,683	10,870
		A重油	L	29,606	2,000	15,000	0	0
		ガス	m <sup>3</sup>	18,365	17,723	16,985	16,771	18,435

温室効果ガスの主な排出源となっている電気使用量については、以下のグラフのとおり、基準年度及び前年度と比較して増加していますが、温室効果ガスの排出量については、前年度（令和 5 年度）と同等程度となっています。



### 【電力会社基礎排出係数の推移】

基礎排出係数の推移	単位	平成25	令和3	令和4	令和5	令和6
		(2013)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度
九州電力(株)	kgCO <sub>2</sub> /kWh	0.612		0.296 (5月～)	0.407	0.417
(株)カゼノネ	kgCO <sub>2</sub> /kWh					0 (1月～) ※20施設
(株)F-Power	kgCO <sub>2</sub> /kWh		0.477 (～12月まで)			
(株)ウエスト電力	kgCO <sub>2</sub> /kWh		0.392 (1月～)	0.369 (～4月まで)		
平均値	kgCO <sub>2</sub> /kWh	0.612	0.456	0.302	0.407	0.330

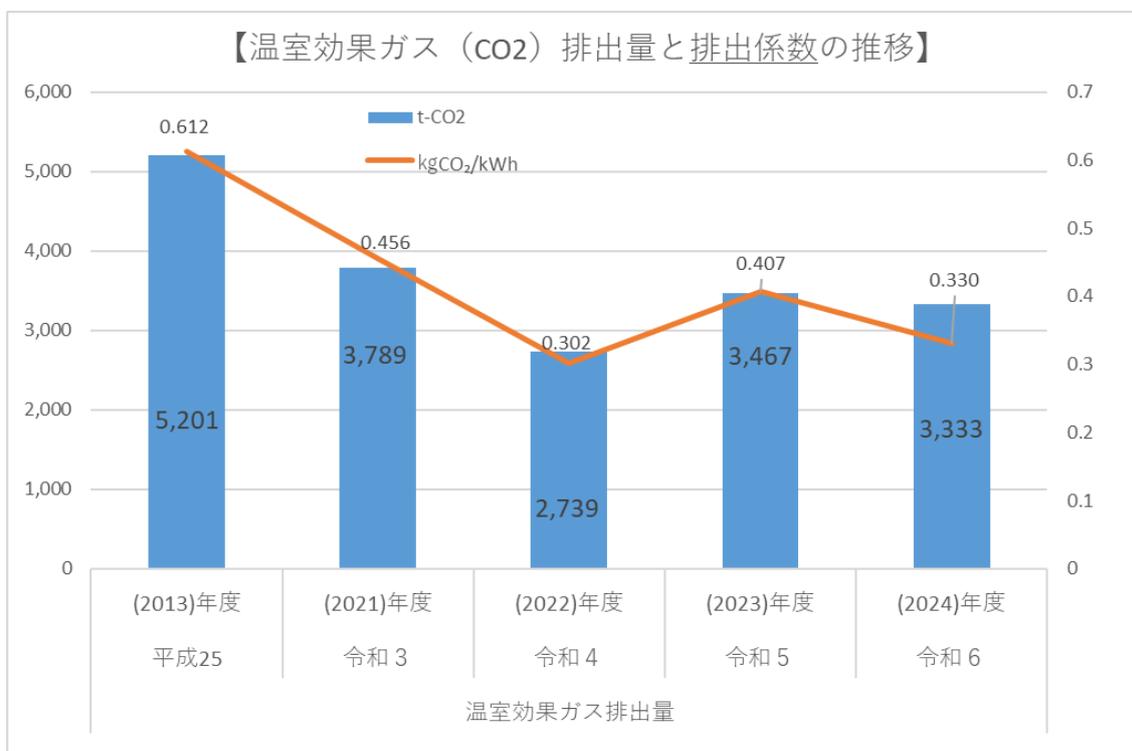
※主要公共施設（24施設）の契約電力会社の排出係数

※基礎排出係数は、公表時期の都合により、前年度の数値を表示しています。

※令和7年1月以降、20施設が（株）カゼノネに切り替わっています。（※P8参照）

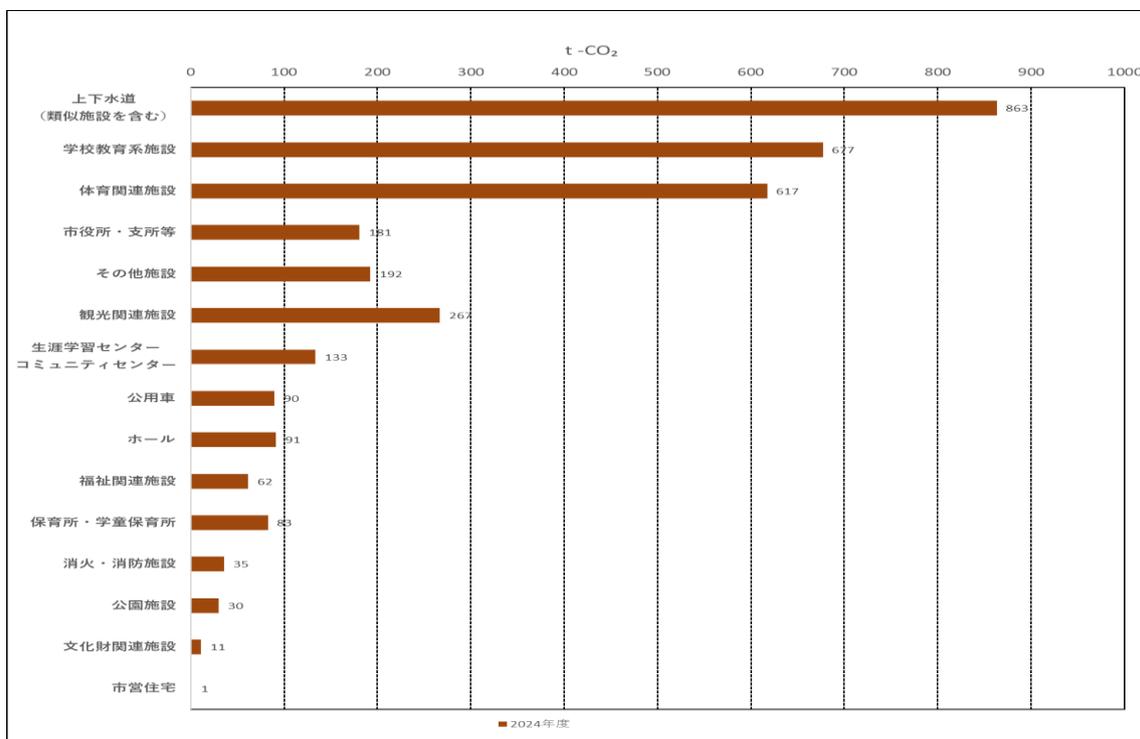
以下のグラフを見ると、うきは市の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量と、電力会社の排出係数の増減の傾向が一致していることが分かります。

これは、電気の使用量がうきは市の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出の主な要因となっていますので、電力会社の排出係数の増減が、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の増減に大きな影響を与えることになるためです。



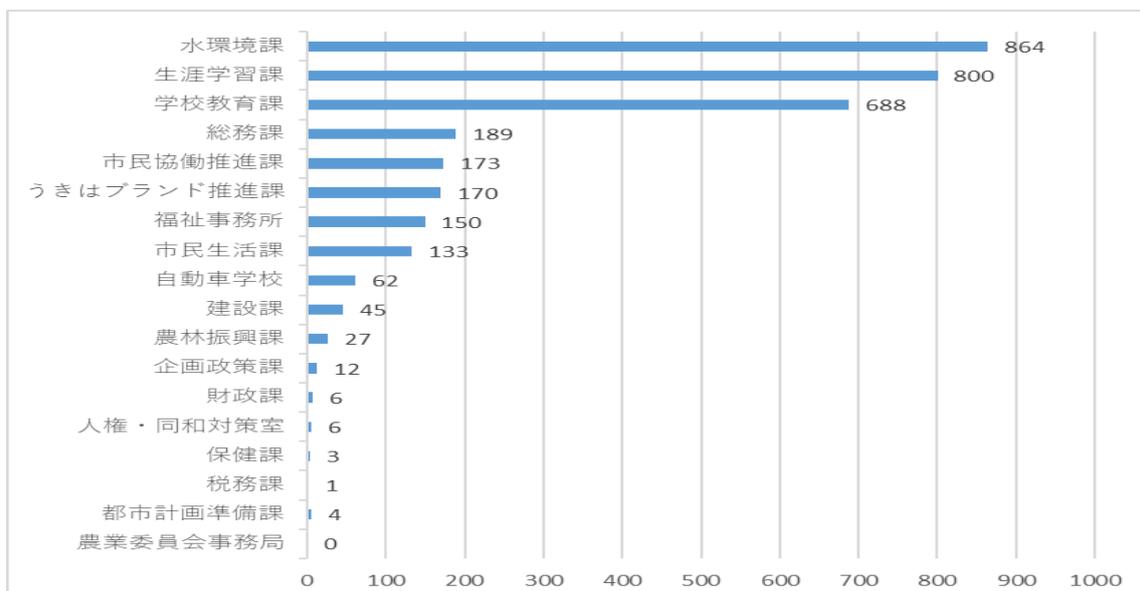
ウ. 令和6（2024）年度における温室効果ガス排出量の施設分類別内訳

単位：t-CO<sub>2</sub>



エ. 令和6（2024）年度における温室効果ガス排出量の各部署別内訳

単位：t-CO<sub>2</sub>

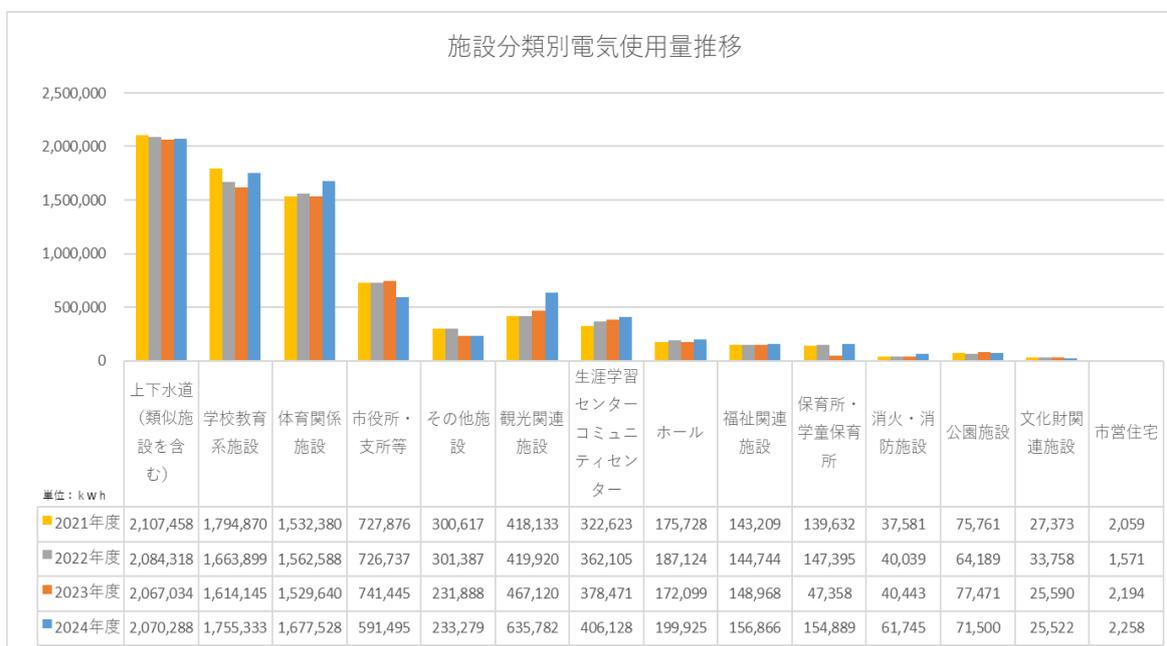


◇排出量が多い箇所に共通している点は、施設を所管する部署が上位を占めています。

◇施設の省エネ化、ZEB化等を進める事で、CO<sub>2</sub>排出量削減に向けて取組を進める必要があります。

## オ. 施設分類別の「電気」使用量の推移

単位：kWh



## カ. 各部署別の「電気」使用量の推移

単位：kWh



◇排出源のうち割合の最も高い「電気」の使用量については、全体的に増加傾向にあります。

#### 4. 令和6年度主な取組

- 公共施設（高圧 20 施設）の電力を実質再エネに切替え
  - 令和7年1月1日より、うきは市が高圧受電契約している公共施設 24 施設中、20 施設（※1）で使用する電力を、再生可能エネルギーに実質的に由来する CO2 フリーの電力に切替えました。
  - 株式会社カゼノネ（※2）と契約し、非化石証書（再エネ指定）（※3）を付した実質再エネ電気の供給を受けます。
  - これにより、20 施設の電力使用に伴う CO2 排出は実質ゼロとなります。
  - 今回実質再エネ電気に切替えた 20 施設の電力使用量は、公共施設全体の電力使用量の約 5 割に相当します。
  - 令和6年度の CO2 削減効果  
令和7年1月から3月までの20施設の電力使用量=883,070kWh  
 $883,070\text{kWh} \times 0.000417\text{t-CO}_2 \div 368\text{t-CO}_2$  の削減効果
- ※1 うきは市役所、西別館、うきは市民センター、御幸コミュニティセンター、浄光苑、うきは市総合福祉センター、吉井小、千年小、福富小、江南小、御幸小、大石小、山春小、吉井中、浮羽中、るり色ふるさと館、うきは市文化会館、うきは市民ホール、うきは市立自動車学校、道の駅うきは
- ※2 株式会社カゼノネ・・・昨年2月にうきは市も出資して設立された地域エネルギー会社
- ※3 非化石証書(再エネ指定)・・・再生可能エネルギーの環境価値を証書化したもの
  
- 公共施設省エネ改修等
  - 総合福祉センターの ZEB 化改修設計（R7 年度に繰越）
  - 庁舎空調改修工事（2 箇所）
  - うきは市役所、吉井中学校、うきはアリーナ LED 改修設計（工事は R7 年度に繰越）
  - 道の駅うきは店舗改修工事（照明 LED 化）（R7 年度に繰越）
  
- 脱炭素先行地域対象エリア（姫治地区）における再エネ・省エネ設備等導入推進
  - 高効率空調機器補助 5 件
  - 蓄電池設備補助 1 件
  - 熱利用設備補助 1 件
  
- 「エコ探検隊 親子バスツアー」の開催
  - 主催：九州電力株式会社福岡支店 共催：うきは市、株式会社カゼノネ
  - 市内の親子連れ 66 人が参加